

③釧路東部地域

本地域は、景観の特性から「田園・丘陵」、「海岸」、「市街地」、「港湾・漁港」の四つの景観ゾーンに分けることができます。



■津波漂流物対策施設など



■花時計



■鶴ヶ岱公園



■武佐の森



■釧路コールマイン（株）



■高台からの眺望



■市立博物館



■モシリア砦跡

市街地景観ゾーン
・釧路発祥の地にふさわしい歴史性を感じる施設の保全など、歴史的景観の保全に努める。

市街地景観ゾーン
・釧路川沿いや春採湖周辺の自然環境を活かした景観形成を図る。

・歴史や文化を感じさせる景観形成に努める。



■春採湖

港湾・漁港景観ゾーン
・囲まれ感があり、親しみのある漁業集落的な景観の保全を図る。



■千代ノ浦マリナーパーク



■漁村集落的景観

市街地景観ゾーン
・今後、住宅の建替えなどが想定され、緑豊かで落ち着いた良好な景観の維持に努める。

田園・丘陵景観ゾーン
・高台からの良好な眺望を活かした景観形成を図る。

市街地景観ゾーン
・海と山に囲まれ自然が多く残されており、高台からの眺望を活かした景観形成に努める。
・ズリ山など炭鉱のまちを象徴する景観の保全を進める。

・ゴミ最終処分場の周りは周辺の景観を損なわないよう、緑を増やすなど沿道景観の形成に努める。

■ズリ山（ボタ山）



■断崖や砂浜の自然海岸



■桂恋漁港

海岸景観ゾーン
・断崖や砂浜の自然海岸などの特徴的な海岸景観の保全に努める。
・桂恋地区は、まとまりのある漁村集落の景観の保全を進める。

- 田園・丘陵景観ゾーン
- 市街地景観ゾーン
- 河川軸
- 道路軸
- ランドマーク(緑地系)
- ランドマーク(その他)
- 海岸景観ゾーン
- 港湾・漁港景観ゾーン

④釧路北西部地域

本地域は、景観の特性から「自然環境」と「田園・丘陵」の二つの景観ゾーンに分けることができます。

■北斗遺跡
(復元住居)■北斗遺跡
(史跡北斗遺跡展示館)

■釧路湿原展望台



■釧路湿原

田園・丘陵景観ゾーン

- ・釧路をイメージさせる広がりのある※酪農景観の形成に併せて、緑の保全を図る。
- ・※酪農景観の背後として、丘陵部の緑を活かした景観形成に努める。

自然環境景観ゾーン(釧路湿原)

- ・国などと連携し、国立公園内の管理を進め、優れた自然景観の保全に努める。
- ・※自然再生事業を促進し、希少な野生生物が生息する釧路湿原の保全に努める。

道路軸（国道240号）

- ・※屋外広告物の適切な誘導などを含め、※沿道景観の形成を図る。



■酪農景観



■道道釧路空港線（景観形成推進区域）



- 田園・丘陵景観ゾーン
- 自然環境景観ゾーン
- 河川軸
- 道路軸
- ランドマーク（その他）

⑤阿寒本町地域

本地域は、景観の特性から「森林」、「田園・丘陵」、「市街地」の三つの景観ゾーンに分けることができます。



■舌辛川



■阿寒川



■酪農景観



■阿寒国際ツルセンター



■阿寒町市街地



■国道240号

市街地景観ゾーン

- ・住宅地に潤いをもたらす花と緑の景観形成に努める。
- ・※なかよし花街道など美しい※沿道景観づくりを進める。
- ・市街地や阿寒国際ツルセンターなどの観光施設周辺は、自然環境と調和した景観形成を図る。

森林景観ゾーン

- ・地域の特性や森林の形態に応じた適切な森林整備に努め、豊かな森林資源による自然景観の保全を進める。



田園・丘陵景観ゾーン

- ・背後の豊かな自然との調和に配慮した、美しい※酪農景観の形成を進める。



道路軸（国道240号）

- ・釧路市街地と阿寒湖温泉を結ぶ軸であり、※シーニックバイウェイルートにも指定されている。※屋外広告物や鉄塔などの適切な誘導を含め、良好な※沿道景観の形成を図る。

- 森林景観ゾーン
- 田園・丘陵景観ゾーン
- 市街地景観ゾーン
- 河川軸
- 道路軸
- ランドマーク(その他)

⑥阿寒湖温泉地域

本地域は、景観の特性から「自然環境」と「市街地」の二つの景観ゾーンに分けることができます。



■阿寒湖



■アイヌコタン



■エコミュージアムセンター

自然環境景観ゾーン

- 阿寒湖や雄阿寒岳、雌阿寒岳をはじめ、阿寒国立公園内の美しい自然眺望に配慮した景観形成を図る。

市街地景観ゾーン

- 阿寒湖や周辺の自然環境と調和した北海道を代表する観光地にふさわしい景観形成に努める。

● 自然環境景観ゾーン ● 市街地景観ゾーン

河川軸
道路軸



■ニタイトー森と湖の美術館



■アイヌ古式舞踏劇場



■温泉街

道路軸（国道240号・241号）

- ※シーニックバイウェイルートにも指定されており、温泉街に繋がる道としてふさわしい※沿道景観の形成を図る。

⑦音別地域

本地域は、景観の特性から「森林」、「海岸」、「田園・丘陵」、「市街地」の四つの景観ゾーンに分けることができます。



河川軸（音別川）

- 音別川を軸に、両岸に広がる豊かな自然と調和した、水と緑豊かな潤いある景観の形成を図る。



海岸景観ゾーン

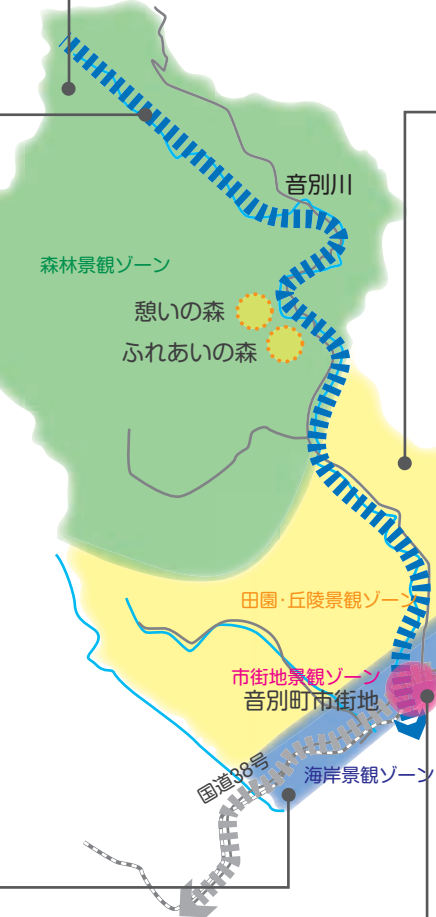
- 砂浜の自然海岸の保全を図るとともに、背後に広がるパシクル沼などの特徴的な自然と調和した、海岸景観の保全に努める。



■音別海岸

森林景観ゾーン

- 地域の特性や森林の形態に応じた適切な森林整備を進め、豊かな森林資源の保全を進める。



市街地景観ゾーン

- 住宅地に潤いをもたらす花と緑の景観形成に努める。
- 工場周辺は、周辺の緑と調和した良好な景観の保全に努める。



■音別町市街地

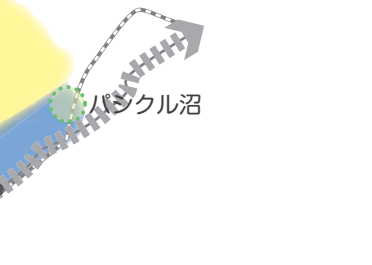


田園・丘陵景観ゾーン

- 背後の丘陵地や森林など、豊かな自然との調和に配慮した、美しい※酪農景観の形成に努める。

道路軸（国道38号）

- 本市の西の玄関口として、国道38号沿線の植花を進めるなど、美しい※沿道景観の形成を図る。



海岸線から国道を挟んで北側に広がるパシクル沼は、水と緑が広がり美しい景観を醸し出している。引き続き、良好な景観の保全に努める。

● 森林景観ゾーン ● 田園・丘陵景観ゾーン
● 海岸景観ゾーン ● 市街地景観ゾーン
河川軸
道路軸
ランドマーク(緑地系) ● ランドマーク (その他)